

充てん設備保安検査点検表（液石法施行規則第 6 4 条関係・充てん設備） （新型バルクローリー）

1. 事業所概要

| | | | | | |
|------------------|-------|-------------------------|---------|-----|------|
| 事業所名称 | | | | | |
| 事業所所在地 | | 〒 | | | |
| 許可年月日・番号 | | 年 月 日 | | 第 号 | |
| 検査対象設備処理能力 | | ガス名 Nm ³ / 日 | | | |
| 充 填 設 備 | 容 器 | | 処 理 設 備 | | |
| | 容 量 | | 名 称 | | |
| | 型 式 | | 型 式 | | |
| | 製 作 所 | | 処 理 能 力 | | |
| | 容器再検査 | 年 月 | 車 両 番 号 | | |
| 保安検査 | 年 月 日 | | 氏名 | 印 | 氏名 印 |
| 立 会 者 | | | 氏名 | 印 | |

2. 記録簿

| | | | | | |
|----------|----------------------------------|-------------------|-------------|-------|--|
| 危害予防規程 | S・H・R 年 月 日 認可・届出 有 ・ 無 | | | | |
| 保安教育計画 | 保安教育計画書 | S・H・R 年 月 日 有 ・ 無 | | | |
| | 今年度の策定状況 | 有 ・ 無 適 ・ 否 | | | |
| 定期自主検査 | 自 年 月 日 実施者 至 年 月 日 | | | | |
| 容器の再検査 | 自 年 月 日 実施者 至 年 月 日 焼 鈍 有 ・ 無 | | | | |
| 申請書類等の整備 | 適 ・ 否 | | 日 常 点 検 | 適 ・ 否 | |
| 基準類の整備状況 | 適 ・ 否 | | 受 払 記 録 | 適 ・ 否 | |
| 設備台帳補修記録 | 適 ・ 否 | | 充 て ん 先 台 帳 | 適 ・ 否 | |
| 保安教育実施記録 | 有 ・ 無 | | 交替勤務引継体制 | 適 ・ 否 | |
| 防災訓練実施記録 | 有 ・ 無 | | 実 施 日 | 年 月 日 | |

3. 保安管理組織

| | |
|--------|-----------|
| 充てん作業者 | 氏名 資格： |
|--------|-----------|

* 「結果」欄以外は検査前に必ず記入しておくこと。

4 - 1 . 新型バルクローリーに係る技術基準(液石法規則第 6 4 条関係)

| 検査項目 | 方 法 | 内 容 | 結 果 | 備 考 |
|-----------------------------|------------|--|----------|--|
| 1 . 貯 蔵 設 備 | 目 視 | ・ 容器の規格を刻印又は標章にて確認 (容器の記号番号 :) | 適 不 適 | 第 1 項第 1 号 |
| 2 . 耐圧性能 | 目 視 記 録 | ・ 記録の保管 : 有 ・ 無 ・ | 適 不 適 | 第 1 項第 2 号 (告示第17条) |
| 3 . 気密試験 | 目 視 記 録 | ・ 製造設備は常用以上の圧力で漏えいしない 試 験 圧 力 : MPa 使用ガス名 : | 適 不 適 | 第 1 項第 3 号 (告示第18条) |
| 4 . 肉厚計測 | 計 測 記 録 | ・ 記録の保存 : 有 ・ 無 ・ 計測年月日 : 年 月 日 | 適 不 適 | 第 1 項第 4 号 (告示第19条) |
| 5 . ポンプ又は圧縮機 | 目 視 | ・ 起動及び停止スイッチは遠隔操作できること ポンプより m | 適 不 適 | 第 1 項第 5 号 |
| 6 . 発電器 | 記 録 | ・ 発電器は火花を発生しない構造 | 適 不 適 | 第 1 項第 6 号 |
| 7 . 充電 ホース 8 . 9 . | 目 視 | ・ 鋼線網組式ホース(第 7 号) ・ 安全継手 (第 8 号) 構造 : 引張試験 530N で自動的に分離、遮断 位置 : ホースの先端から 60cm 以内 ・ カップリング 用液流出防止装置(第 9 号) 1 万回以上の接続及び切り離しに耐える 着脱漏れ試験を 10 回繰り返したときの漏れの総量 50cm ³ 以内 1 m の高さからコンクリートに落下させて異常がない 使用中及び輸送中に加えられる振動に耐える 製造事業者の名称又は記号・製造番号・製造 | 適 不 適 | 第 1 項第 7 号 第 1 項第 8 号 (告示第20条) 第 1 項第 9 号 (告示第21条) |

| | | | | |
|-------------------|-------------------|--|-------------|---------------------------------|
| 10. 均 圧 ホース | 目 視 | <ul style="list-style-type: none"> ・鋼線網組式ホース ・安全継手 構造：引張試験 530Nで自動的に分離、遮断 位置：ホースの先端から 60cm 以内 <ul style="list-style-type: none"> ・カップリング用液流出防止装置 1 万回以上の接続及び切り離しに耐える 着脱漏れ試験を 10 回繰り返したとき漏れの量気体状態で 12 l 以内 1 mの高さからコンクリートに落下させて異常がない 使用中及び輸送中に加えられる振動に耐える 製造事業者の名称又は記号・製造番号 <ul style="list-style-type: none"> ・製造年月日・呼び径の表示 | 適 不適 | 第 1 項第10号 (告示第20条 告示第22条) |
| 11. 緊急遮断 装 置 | 目 視 試 験 | <ul style="list-style-type: none"> ・容器に取付けられた配管に設置 ・液封による配管又は充てんホースの破損防止 ・作動試験：すみやかに作動すること ・型式（ワイヤー式 ・ 油圧式） | 適 不適 | 第 1 項第11号 第 1 項第12号 |
| 12. 液 面 計 | 目 視 | <ul style="list-style-type: none"> ・耐圧部にガラス若しくは合成樹脂を使用していない | 適 不適 | 第 1 項第13号 (告示第23条) |
| 13. 温 度 計 | 目 視 記 録 | <ul style="list-style-type: none"> ・最高・最低の目盛の範囲が百度 ・温度計の比較テストを行い、記録を保管すること | 適 不適 | 第 1 項第 14 号 (告示第 24 条) |
| 14. 圧 力 計 | 目 視 試 験 記 録 | <ul style="list-style-type: none"> ・常用の圧力を相当程度異にし、又は異にするおそれのある区分ごとに設置 ・試験年月日： 年 月 日 | 適 不適 | 第 1 項第 15 号 (告示第 25 条) |
| 15. 誤 発 進 防止装置 | 目 視 試 験 | <ul style="list-style-type: none"> ・充てんホースを充てんホース受け金具から取り外している間車両が発進できない機能 ・充てんホースを完全に格納し操作盤を閉じなければ発進できない機能 | 適 不適 | 第 1 項第16号 (告示第26条) |
| 16. 緊急停止 スイッチ | 目 視 試 験 | <ul style="list-style-type: none"> ・操作箱から離れた位置であって充てん設備に固定したものと及び遠隔操作できるものであって携帯式のもの ・緊急遮断弁の閉止、車両のエンジンの停止、ポンプ又は圧縮機の停止、発電機の停止を同時に行うもの ・警報を発するもの又は表示するもの | 適 不適 | 第 1 項第17号 (告示第27条) |

| 検査項目 | 方 法 | 内 容 | 結 果 | 備 考 |
|------------------------|-----|--|----------|--------------|
| 10 .バルブ等の 識別措置 | 目 視 | ・バルブの開閉方向、開閉状態等の識別措置： 有 ・ 無 | 適 不 適 | 第10号 |
| 11 . 開始時等 の 点 検 | 記 録 | ・移動開始時及び終了時の点検：有 ・ 無・ ・補修等の記録：有 ・ 無 | 適 不 適 | 第11号 |
| 12 . 消火設備 防災工具等 | 目 視 | ・消火設備の携行：有 ・ 無 ・防災資材の携行：有 ・ 無 ・防災工具の携行：有 ・ 無 | 適 不 適 | 第12号 |
| 14 . 移 動 15 . 監 視 者 | 目 視 | ・有 資 格 者：名 ・免状、修了証の携行：有 ・ 無 | 適 不 適 | 第14号 第15号 |
| 16 . 連 絡 等 の 措 置 | 目 視 | ・荷送人への連絡措置：有 ・ 無 ・荷送人等の応援措置：有 ・ 無 | 適 不 適 | 第16号 |
| 18 . 注意書面 の携帯義務 | 目 視 | ・イエローカードの携帯：有 ・ 無 | 適 不 適 | 第18号 |

4 - 3 . 技術基準(その他)

| 検査項目 | 方 法 | 内 容 | 結 果 | 備 考 |
|------------------|------------|---|----------|---------|
| 1 . 安全装置 | 試 験 記 録 | ・検査年月日：年 月 日 ・吹 始 圧：設定圧力の90%以上、100%以下 ・吹 止 圧：設定圧力の80%以上 | 適 不 適 | 容器則第29条 |
| 2 . 容 器 の 表 示 | 目 視 | ・可燃性：ガス名の朱書：有 ・ 無 | 適 不 適 | 容器則第10条 |

5 . 気密試験結果

| | |
|-----------|------------------|
| 漏 洩：有 ・ 無 | 処 置：済 ・ 否 (処置者：) |
| 漏洩箇所： | |

6 . 指示・指導事項

| 長 崎 県 高 圧 ガ ス 保 安 協 会 | 長 崎 県 消 防 保 安 室 (口 頭 指 導) |
|-----------------------|-----------------------------|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |